

# 知識は 旅をする



館内のご案内（1）閲覧室全景

千葉県立東部図書館だより

2013年6月

## 第46号

### ■トピックス

#### ▼文学講座のご案内

「銚子生まれの国木田独歩」  
講師：中谷順子 氏  
(日本文藝家協会会員)  
6月15日(土) 13:30～15:30  
(開場13:00)  
会場：3階研修室  
定員70名 ※申込受付中(先着順)

#### ▼図書館ナビのご案内

検索研修と図書館見学  
午前10:30～11:30  
6/8(土), 6/23(日), 7/13(土), 7/28(日)  
8/10(土), 8/25(日)  
※9月以降も予定しています。  
※窓口又はお電話でお申し込みください。

#### ▼第三金曜日開館のお知らせ

館内整理日として毎月第三金曜日は、休館日となっていましたが、今年度は、  
7/19(金), 8/16(金), 9/20(金), 3/20(木)  
については、夏及び春休み期間中でもあり、  
利用が多いため開館いたします。  
開館時間は、午前9時～午後7時です。

#### ▼職場体験学習の受入れ

夏休みを中心に、「中学生の職場体験学習」の受入れをしています。カウンター等で皆様と接することがあると思いますので、ご理解とご協力をお願いします。

ホームページURL <http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

携帯電話サイトURL <http://www.library.pref.chiba.lg.jp/m/>

携帯電話機のQRコードリーダーでアクセスできます→



## 参考図書カフェ (13)



### 『雨のことば辞典』

倉嶋 厚／監修

講談社

2000

請求記号[45164/2(参考)]



東部図書館には、多くの参考図書があります。

参考図書は、何か特定の知識・情報について調べるための資料です。辞書や百科事典、便覧、統計書などで、小説のように通読するものではなく、言葉が五十音順に並べられていたり、索引が用意されていたりと、必要な部分を簡単に探し出せるように編集されています。そのため、短時間で簡潔な知識を得るのに便利です。

※個人貸出はできません。

6月に入ると梅雨の時期になります。皆さんは「雨」をどのように感じていますか？雨模様になると「天気が崩れる」や「天気が悪い」とマイナスの表現を使います。確かに雨の日は生活に支障が出て、気分も憂鬱になることもあります。けれども植物にとっては「恵みの雨」になります。

そこで今回紹介するのは『雨のことば辞典』。実は雨には四季折々に合わせた、たくさんの呼び名があります。たとえば「青葉雨」。この言葉を使うと雨に濡れて、みずみずしく光る木々の葉を思い浮かべられるのではないのでしょうか。いろいろな季節の雨に出合える一冊です。



### 関連一般図書



#### 『雨の名前』

高橋順子／文 佐藤秀明／写真

小学館

2001

請求記号[45164/2]

四季折々の「雨」の呼び名を、美しい写真とともに紹介しています。『風の名前』『花の名前』『月の名前』も、当館でご覧いただけます。

#### 『雨と風のことば』

加藤迪男／編

岐阜新聞社

2003

請求記号[45164/6]

雨や風の呼び名を紹介するとともに、それらに関連することわざや俗説も紹介されています。

#### 『風と光と水のことば』

倉嶋 厚／文

細川 剛／写真

廣済堂

2004

請求記号[45104/8]

雨だけではなく、雲や風などにもふれ、四季折々の美しい写真とともに、さまざまな言葉が紹介されています。

# レファレンスあれこれ (39)

図書館では、資料に関する調査・相談にお答えしています。過去に寄せられたご相談の事例を紹介します。

## 飯岡石について



### 【 質問内容 】

飯岡石について知りたい。また、小学生が飯岡石を積み上げて堤防を作ったそうだが、その写真があれば見たい。

### 【 調査経過及び結果 】

『石の俗称辞典』(加藤碩一編 愛智出版1999)のP13「飯岡石」、『千葉の自然をたずねて』(築地書館 1992)のP267、『飯岡海岸誌』のP2を見ますと、飯岡石は、上総層群に由来する硬質の凝灰質砂岩～泥岩で、屏風浦断崖の欠崩層中の固い部分が海浪に洗われ、海岸に漂着した随円形扁平の玉石ということがわかります。護岸工事や民家の石堀等に使われたそうです。

次に、『飯岡海岸の変遷』のP15を見ますと、「昭和6年頃、小学生による石積み風景」の写真が載っています。「・・・飯岡小学校の校長先生は児童に護岸の重要なことを身をもって知らせるため、下永井海岸の波止崎(竜王岬)石積み運動を始めた。体育の時間に組交代で波止崎に行き、近くの石を運ばせ、波止崎にこれを積み上げさせて児童達に町を守る自負心を持たせた」とあります。

また、インターネット検索で「飯岡石 海岸」をキーワードに検索しますと、清野聡子[ほか]著「過去の海岸復元のための映像資料の活用」(海洋開発論文集18 2002.6 <http://library.jsce.or.jp/jsce/open/00011/2002/18-0809.pdf>:最終アクセス日2012年5月2日)がヒットします。この論文にも同様の写真と飯岡石についての記載が見られます。

さらに、県立図書館ホームページの「菜の花ライブラリー」で「飯岡石」をキーワードに検索しますと、最近ではほとんど海岸に打ち上げられなくなった、飯岡石の保存を呼びかける新聞記事が、『読売新聞』(1989.1.22 地方版 千葉2)、『毎日新聞』(1989.1.17 地方版 千葉2)、『千葉日報』(1989.1.13 1990.1.4 北総版)に見つかります。

### 【 提供資料 】

- ・『飯岡海岸誌』(千葉県土木部 1955)
- ・『飯岡海岸の変遷』(千葉県海上郡飯岡町 2000)

**担当者のコメント** 千葉県関係の事柄や人物などを調べたいときは、県立図書館ホームページの「菜の花ライブラリー」(千葉県関係のデータベース「新聞・雑誌記事索引」「歴史関係雑誌記事索引」「人名索引」など)にキーワードを入力すると一括で探せ便利です。

### 名作映画鑑賞会のご案内

奇数月の第3土曜日に開催しています。(入場無料)

開場:午後1時15分 上映:午後1時30分～ 場所:東部図書館3階研修室

- |                   |             |             |
|-------------------|-------------|-------------|
| ★ 7月20日 『紅いコーリャン』 | 監督:張 藝謀     | 主演:鞏俐       |
| ★ 9月21日 『黄色いリボン』  | 監督:ジョン・フォード | 主演:ジョン・ウェイン |



# これから、地域とともに歩む

## ～ 香取市立小見川図書館 ～

香取市小見川市民センターいぶき館が4月1日に開館し、小見川図書館もその2階にリニューアルオープンしました。



市民センターいぶき館

いぶき館正面玄関を入るとガラスの壁が目に入ります。階段で2階に昇っていくと、図書館入口が見えてきました。一步入ってまず感じたのは「明るく開放的」という印象。カウンター



見やすい高さの書棚

では職員の皆さんが利用者の方と笑顔で話をされています。お忙しい中でしたが、木内館長さんにお話を伺いました。

当初、児童コーナーの充実に力を入れて開館準備を進めてきたそうですが、現在、新聞・雑誌のコーナーも人気があるとのこと。旧館のときと比べて雑誌の数も増え、60誌が棚に並びます。また、文庫コーナーでは、お目当ての作家のシリーズなどが見付けやすいということで、こちらも好評。閲覧コーナー、持込パソコン席、学習スペースも増えて、図書館での時間をゆったりと過ごす利用者が増えました。



ゆっくりと閲覧

「利用者カードは、佐原中央図書館・山田公民館図書室と共通で利用でき、合計で

8冊まで貸し出します。これまで小見川図書館をご利用になったことがなかった方々も、来館して下さるようになりました。」とのこと。

児童コーナーの絨毯敷きのスペースでは、親子で1冊の絵本を一緒に見る姿が。学校帰りの小学生も、書棚の本を手に取り会話が弾んでいます。



児童コーナーの一角

香取市立図書館では、この春3施設の間で電算システムが整い、これまで以上に利用しやすくなりました。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



旧館時代からの返却ポスト

### 香取市立小見川図書館

- ◆所在地 千葉県香取市羽根川38  
いぶき館2階
- ◆電話 0478-80-0511
- ◆開館時間 午前9時～午後5時
- ◆休館日 毎週月曜日  
祝日の翌日  
(土・日・火曜日を除く)  
月末最終日(但し、土・日を除く)  
年末・年始  
(12月29日～1月3日)
- ◆URL <http://www.library-katori-chiba.jp/>

- 県立図書館の資料は、市町村立図書館などを通じて利用することもできます。  
お近くの図書館、あるいは公民館図書室等の読書施設にご相談ください。
- 県立図書館では、千葉県に関する資料を収集しています。  
グループ・職場などで資料を発行されたときには、情報をお寄せください。

**【編集長の独り言】** 6月15日は県民の日です。この日は一般公募により選ばれたもので、明治6年のこの日に木更津、印旛の両県が合併して千葉県が誕生したことに由来しています。今年は生誕140周年。当館では文学講座を開催します。是非、お出でください。

編集・発行：千葉県立東部図書館  
〒289-2521  
千葉県旭市ハの349  
TEL0479-62-7070  
URL：<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>